

平成28年9月29日

那賀医師会 会員各位

那賀医師会

学術担当理事 宮井 利彦

平成28年度 第6回公立那賀病院との合同勉強会のご案内

公立那賀病院との合同勉強会を下記のとおり行います。ご多忙中とは存じますが、多数のご参加をお願い致します。

記

日 時：平成28年10月13日（木）午後4時から

場 所：公立那賀病院 北別館 講義室

講 師：公立那賀病院 脳神経外科科長

平山 勝久先生

演 題：「脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)の初期診療と
その後の治療」

抄録：脳卒中は、脳梗塞、脳出血とくも膜下出血です。一過性脳虚血発作など前触れのあることもあります。多くは夜間休日を問わず突然に発症します。また一旦発症すればすぐに受診し、できるだけ早く治療介入することが、予後の改善には大切です。

特に脳梗塞では、治療可能な時間が血栓溶解剤であるアルテプラゼ静注療法は発症から4.5時間以内であり、カテーテルによる血栓回収・再開通治療は発症から8時間以内です。治療する病院だけでなく、本人や家族および救急隊、初期診療医にも迅速な対応が求められます。明らかに意識障害や呂律困難や片麻痺がある時には判断に迷うことはないですが、その他言語障害や高次脳機能障害などや、めまいについては末梢性との鑑別は、踏み込んだ神経学的所見の知識が必要です。

典型症状でなくてもどういった場合に脳卒中を疑うべきか、またその症状がすぐに改善する一過性脳虚血発作に対する対応について説明します。またどういった症状の時は血栓溶解療法や緊急カテーテル治療が必要であるのかや、脳卒中全般のその後の治療についてお話しします。

※この勉強会は日本医師会生涯教育講座：1単位
カリキュラムコード：(30) を申請中です。